

京都教育大学附属高等学校

Senior High School Attached to Kyoto University of Education



2027

Your Choice, Your Future. Make a Difference Today

at Senior High School Attached to
Kyoto University of Education

穏やかな校風と自主自律の伝統のもと、
自由な発想と創造性をもって未来を切り拓く
—京都教育大学附属高等学校—

INDEX

カリキュラム	P. 4
授業の特徴	P. 5
京教リベラルアーツアクティビティ	P. 8
年間スケジュール・学校生活・生徒自治会	P. 10
課外活動	P. 12
校内施設	P. 14
進路指導・大学合格状況	P. 16
附属高校Q & A・入試について	P. 18

研究に裏付けられた知的好奇心を引き出す授業
自由な発想と幅広い知識による創造的な活動
大学との連携と社会で活躍する卒業生
わたしたちは、あたり前のことがあたり前にできる、そんな学校でありたいと願っています。

京都教育大学附属高等学校は、生徒一人ひとりの個性と潜在的可能性を尊重し、その開花を促す教育を目指しています。自由闊達で穏やかな校風のもと、自主自律の精神を重んじ、生徒自らが主体的に学び、深く思索し、自由な発想と創造性をもって未来を切り開くことを教育の根幹に据えています。その中のひとつである、京都教育大学との連携による探究的な学びは、本校が誇るべき特色のひとつです。大学の研究や知見に触れながら、自ら問いを立て、仲間と対話し、試行錯誤を重ねて課題に取り組む学習は、これからの社会に求められる思考力・判断力・表現力を養う貴重な機会となります。しかしそのためには、幅広い知識が必要になります。これはちょうど、砂場で山をつくる作業に似ています。人よりも高い山をつくるには、広い土台（知識）が必要となるからです。体育祭や文化祭をはじめとする学校行事もまた、本校の大きな魅力のひとつです。これらの行事は、生徒自らの手によって創り上げられ、協働の尊さと達成の喜びを深く実感する貴重な機会となっています。高校生活の3年間、皆さんには、他者を思いやり、互いをリスペクトできる「しなやかな感性」と、困難な課題にも主体的に向き合い、深く考え抜くことのできる「たくましい知性」を身につけて欲しいと願います。多様な価値観が交錯する現代社会においては、他者の立場や考えを理解しようとする柔軟な心と、自らの考えを確かな言葉で表現し、行動へとつなげていく力の双方が求められます。しなやかな感性は人と人とを結び、たくましい知性は未来を切り拓く原動力となります。多感な青春を過ごす高校生活においては、この二つを調和よく育みながら、一人ひとりが自らの在り方を見つめ、自分らしい生き方を見いだしていくことを期待しています。



京都教育大学学長
原田宗彦

グローバル化社会・Society 5.0・VUCAの時代（Volatility 変動性、Uncertainty 不確実性、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性）に求められる資質能力は多種多様です。社会や時代の変化に児童生徒が置き去りにされないように、教育を開発・拡充することは今の時代精神と言えましょう。しかし、この時流のなかにあっても、教育という営みが見失ってはいけないものがあります。それは、教育はどのような時代が到来しても、いかなる環境のなかにあっても、学び続ける人間を育てるという普遍的な信条です。この「学び続ける人間」が持っているパワーのことをかつての哲学者スピノザはコナトゥス（自己保存の力）と呼びました。教育は時代への処方箋であること以上に、コナトゥスの増大によって資質能力を凌駕する人格の形成を第一義としているのです。

本校は、60年以上の永きにわたって、穏やかな校風と自主自律の伝統のもと、自由な発想と創造性をもって未来を切り拓くことのできる生徒を育成し続け、優秀な人材を社会に輩出してきました。附属桃山中学校との併設型中高一貫校になりましたが、この営みは変わりません。附属京都小中学校からの連絡進学・一般中学校からの受け入れも続きます。

本校では探究的な教育活動（授業・京教LA²等）、京都教育大学との連携、さらにクラブ活動やさまざまな行事などが生徒一人ひとりのコナトゥスを涵養しているのです。コナトゥスは教育的価値を創出し、長い人生における意味生成の始源となりゆくのです。



学校長
西本有逸

本校の校章は、橘の実6個を円形に配し図案化されています。6個の実は、本校の教育方針である「民主・文化・平和・健康な身体・高い知性・豊かな情操」を表し、円形に配することで6項目が調和されることを期待しています。古来、橘の実とまじくのかくのこのみは「非時香果」と呼ばれ、夏に実り、秋冬もなお木にあって爽やかな香りを放ちます。校章には、入学した生徒が、地に着いた研鑽を重ね、実を結び、いつまでも変わらずに香気を放つ人として成長し、未来を切り拓くことのできる人になってほしいという本校の思いが込められています。そのような人になるためには、地に着いた研鑽が欠かせません。つまり、日々の授業における基礎・基本の徹底の上に、知識・技能をしっかり定着させることで、様々な課題に気づくことができるのです。そして、他者と協働しながら思考、判断、表現しあうことにより、答えのない課題を解決し未来を切り拓く力の育成につながります。さらに多角的に課題を見つめ直し、その先にある新たな課題に関心を持ち、様々な領域とのつながりを見つけ、主体的に学ぼうとする態度の育成を目指します。学びは高校卒業後も一生続きます。学ぶ姿勢の確立は、学びを豊かにし、人生を豊かにしてくれます。

本校では開校以来、校章に込められた思いを大切に、未来を切り拓くことのできる人を育成すべく、常に学びに対して真摯に向き合える学習環境を整えてきました。その環境のもと、自ら学び、自ら考え、自ら行動できる人を育てたいと、日々の教育活動に取り組んでいます。



副校長
古川豊

令和 9 年度入学生教育課程

1 年 すべての可能性に応じる学習を行います。共通のカリキュラム

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
現代の国語	言語文化		歴史総合		公共		数学 I			数学 A		化学基礎		地学基礎		体育		保健		芸術 I		英語コミュニケーション I		論理・表現 I		情報 I		総合的な探究の時間		LHR	京教 LA ² 探究活動 個別指導 特別授業 など

2・3 年 大学受験に対応し、興味・関心・進路希望に応じた 2 つのコース

文系コース 人文科学系の科目を重点的に学習します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
論理国語	古典探究		地理総合		日本史探究		世界史探究		数学 II			数学 B		物理基礎 生物基礎 から 1 科目		体育		保健		芸術 I		英語コミュニケーション II		論理・表現 II		家庭基礎		総合的な探究の時間		LHR	京教 LA ² 探究活動 個別指導 特別授業 など

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
論理国語	古典探究		数学 C		体育		英語コミュニケーション III			英語表現探究		地理探究 日本史探究 世界史探究 から 1 科目 ※ 1		数学演習 α 数学演習 β から 1 科目		古文演習 倫理 Global English から 1 科目		文学演習 社会探究 英語特講 から 1 科目		漢文演習 政治経済 物理基礎 生物基礎 情報技術 から 1 科目		総合的な探究の時間		LHR	進学補習 国・社・数理・英・情					

※ 1… 日本史探究又は世界史探究は、2 年時に選択した科目に限ります。

理系コース 自然科学系の科目を重点的に学習します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
論理国語	古典探究		地理総合		数学 II			数学 B		化学		物理 生物 から 1 科目 ※ 2		物理基礎 生物基礎 から 1 科目		体育		保健		芸術 I		英語コミュニケーション II		論理・表現 II		家庭基礎		総合的な探究の時間		LHR	京教 LA ² 探究活動 個別指導 特別授業 など

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
論理国語	古典探究		地理探究		数学 C		体育		英語コミュニケーション III			英語表現探究		数学 III 数学演習 γ から 1 科目		化学		物理・生物 から 1 科目 ※ 3		総合的な探究の時間		LHR	進学補習 国・社・数理・英・情							

※ 2… 物理を選択するときは 17～18 の枠の物理基礎を、生物を選択するときは 17～18 の枠の生物基礎を選択します。

※ 3… 物理・生物は、2 年時に選択した科目に限ります。

※ 4… 27～29 の枠の物理または生物を選択しない場合に限ります。物理基礎・生物基礎は 2 年時に選択した科目に限ります。

漢文演習 政治経済 物理基礎 生物基礎 情報技術 から 1 科目 ※ 4

← 文系コースと共通の選択科目枠

3 年生での自由選択科目：3 年生の ゾーンでの科目は自らの進路希望に応じて選択できます。

3 年生での 7 限進学補習：3 年生の で、進路実現に向けて進学補習を選択できます。

時間割例

1 年

	月	火	水	木	金
1	現代の国語	論理・表現 I	公共	英語コミュニケーション I	論理・表現 I
2	英語コミュニケーション I	数学 A	化学基礎	現代の国語	言語文化
3	地学基礎	歴史総合	数学 I	保健	音楽 I
4	化学基礎	数学 I	英語コミュニケーション I	情報 I	
5	公共	体育	言語文化	歴史総合	数学 I
6	言語文化		地学基礎	数学 A	ロングホームルーム
7	情報 I	総合的な探究の時間			

2 年 (文系)

	月	火	水	木	金
1	生物基礎	地理総合	英語コミュニケーション II	古典探究	世界史探究
2		日本史探究		英語コミュニケーション II	家庭基礎
3	英語コミュニケーション II	数学 II	保健	日本史探究	体育
4	数学 II		家庭基礎	論理国語	
5	世界史探究	論理・表現 II	数学 B	数学 II	論理・表現 II
6	論理国語	書道 I		地理総合	ロングホームルーム
7		古典探究	総合的な探究の時間		

3 年 (理系)

	月	火	水	木	金
1	数学 III	物理	数学 III	物理	物理
2		化学		化学	化学
3	古典探究	体育	英語コミュニケーション III	地理探究	数学 C
4	英語表現探究			体育	体育
5	論理国語	地理探究	論理国語	古典探究	英語表現探究
6	英語コミュニケーション III		数学 C	英語表現探究	ロングホームルーム
7	化学 (補習)	英語 (補習)	総合的な探究の時間	地理 (補習)	

国語

知的に、論理的に読み解き表現し、
しかも豊かな感性を磨く



授業では、基礎力の充実を図ることは言うまでもありません。裾野の広いしっかりとした土台の上に、想像力・論理力の向上を目指し、そして発見の喜びを授業の中でも味わいたいと思います。そのためにも、読む・書く・話す・聞く、バランスのとれた授業をします。詩や小説などの文学的文章、評論などの論理的文章、日本や中国の古典を読むときも同じです。また、受信と発信を豊かにし、理解力・表現力を高めます。進路を切り開いてゆく力が自然と培われます。

社会 (地歴・公民)

社会探究の方法を大切に、
知的好奇心を呼び起こす授業



社会科の授業では、地理・歴史・政治・経済・思想などさまざまな事象を取り上げ、多角的に考察を加えていきます。一見するとばらばらに見える多くの知識を扱うのですが、大切なのはそれらをつなぐ関連性を探究することなのです。そして、そのために必要な「調べる、加工・整理する、考える、話し合う、まとめる、発表する」といった能力を伸ばしていきます。

理科

豊富な「実験・実習」、探究の過程を楽しむ科学

科学的に物事を捉え、考える力を養うことを大切にしています。豊富な実験・実習・観察などを通して理解を深め、探究していく方法を身に付けることができるのはもちろん、受験への対応も万全です。附属高校のこれまで蓄えてきた様々なノウハウを基に、高度な内容も含めながら、実験・実習や授業を理解しやすいものになっています。



英語

高い英語運用能力と
希望進路実現につながる英語力の育成

1・2年生では、確かな英語力の基礎となる文法力・読解力の醸成を狙いとして、「読む」「書く」能力に主眼を置いて授業を行っています。また、ALTとの授業では、国際社会で必須のコミュニケーション能力向上のため、「話す」「聴く」能力を伸ばす授業を行うなど、4技能のバランスのとれた授業を展開しています。さらに、3年生では、授業に加えて、進路希望に応じた進学補習も行い、希望進路実現に向けてしっかりと準備しています。



芸術 (美術)

より自由な発想と
豊かな表現のために

1年生では各領域について基礎的な事柄を学びます。2年生ではさらに発展的な内容を課題選択制のなかで取り組みます。特に2年生においては、自らが選んだ材料、技法を用いて、「何を、いかに」表現するのか、「なぜ」表現するのか、ということを考えて制作に取り組むことでより自由な発想と豊かな表現を身につけます。



家庭

生活と科学の関係を楽しく学び
自立した生活者になろう!!

さまざまな実習、実験、グループワーク、プレゼンテーションなどを通じて、現代社会のグローバル社会、多文化・環境共生社会において、家庭生活を科学的に認識し、生活の充実に向上や社会の発展を図ろうとする実践的な態度を身につけていきます。



保健体育

よりよく生きる力をつけ
スポーツとの関わり方を学ぶ

「よりよく生きるためにはどうすべきか」という命題に対して、健康そのものについて考えたり、スポーツ文化との主体的な関わり方を学習する教科です。運動が得意な子も苦手な子も、また、ただ身体を使うだけでなく頭も使う、みんなが楽しめるのが体育です。



数学

バランスのとれた「基本と演習」の指導 SSHの研究成果を発展継承

授業では、基本を教科書で、演習を指定問題集でバランスよく学習します。教科書で理解した定義、定理、例などを演習によって定着するように進めます。高難度の問題の考え方や解法も指導しますので、自分で解けるようになり、難関大学へ合格する力も身につけていきます。また、SSHの研究成果を発展継承した授業は、考える力の育成にも役立っています。



情報

情報と情報通信技術の理解および 効果的に活用する力の育成をテーマに

情報のデジタル化、コンピュータやネットワークの仕組みなどについて学習していきます。ソフトウェアの活用方法を身につけるだけでなく、情報通信技術を効果的に活用し、問題解決の方法について理解を高めることや、自分の考えをうまくまとめ他者に伝える力を身につけることを目標としています。授業では教育用ロボットを活用したプログラミング演習なども行います。



教科・教員の研究テーマ例

- ・「評論文」の読解と、身近な社会問題について考える
- ・古典分野における協働学習の実践
- ・言葉の関係性に基づく表論文の論理的読解とようやく始動の実践開発
- ・高等学校「地理総合」におけるフィールドワークの授業実践
- ・歴史総合における日本史資料の教材化
- ・「地理総合」「歴史総合」「公共」を踏まえた研究
- ・中高接続を意識したDXの効果について
- ・生成AIによるシミュレータを活用した数学授業について
- ・数学における論理的思考力と創造力の育成
- ・理科領域からみた教科横断的な学びを意識した授業実践
- ・高校化学における教科指導の改善について
- ・アナログ的手法とデジタル的手法を用いた物理授業
 - 実験手法の開発 —
- ・自律的学習者を育てる探究的英語学習の取り組み
 - Experts プログラムの実践 —
- ・英語における読解力と作文力を統合したアウトプット活動
- ・体づくり運動領域の「実生活に生かす運動計画」
 - 運動計画に関わる知識の学びとその活用 —
- ・長距離走における心拍計の活用
- ・生徒アンケートから見る総合的な探究の時間の成果
- ・生きる力の素地をはぐくむ探究的学習の取り組み
 - 附属中学校での試み —
- ・PCとタブレット端末を接続してのドローイング授業の研究・実践
- ・生涯の視野に立った青年期の美術家教育の試み
 - 諸外国の美術教育との比較を視野に —
- ・人生100年時代における主体的なライフデザイン能力の育成



梅本雄飛くん
2026年卒業・神戸大学 理学部物理学科

附属高校での三年間は、多くの経験ができた充実した時間でした。勉強だけでなく、生徒会活動や部活動で得た経験は、自分を成長させ、今の自分につながっています。

特に印象に残っているのは、生徒会活動で文化祭の準備や運営に関わったことです。自ら企画を考え、多くの人と協力して作り上げた文化祭は、一番の思い出です。大変なこともありましたが、その分達成感も大きく、行動力や責任感など、実用的な力を身につけることができました。また、軽音楽部と硬式テニス部にも所属し、さまざまな経験を通して多くの仲間と出会い、かけがえない時間を過ごしました。

勉強面では、自習室や図書館を活用しながら毎日勉強を続け、学習習慣を身につけました。この「継続する力」は大学生になった今でも役立っています。また、「自主自立」の姿勢は、大学生活で自分から考え行動する場面で大きな支えになっています。

附属高校には授業や部活動以外にも多くの学びの機会があります。私は現在、大学で物理学、特に素粒子分野を学んでいますが、高校時代に京教LA²の活動である「スーパーカミオカンデ研修」に参加しませんでした。今思うと、参加しておけばよかったと感じています。自分の興味ある分野に触れられる貴重な機会が課外活動として設定されている京教LA²は高校生にとってとても魅力的な時間だと思います。この経験から、興味の有無にかかわらず挑戦することが価値ある経験になるのだと今、感じています。

附属高校には自分を成長させてくれる機会がたくさんあります。ぜひ多くのことに挑戦し、自分だけの大切な経験を積み重ねていってください。

外部講師による授業

科学教室



卒業生社会人講師による授業



京都教育大学との高大連携による授業

大学教員による、 高校生のための専門講座体験



数学と自然科学について



LHR (ロングホームルーム) での学習

進路学習



人権学習



探究活動による授業

総合的な探究の時間



情報による制御プログラミング演習



海外の高校との交流による授業

台中市立台中女子高級中等学校 との授業・交流



2024年卒業生

附属高校の生活では、勉強に関しては、先生たちに空き時間に質問もしやすく、大学受験への柔軟なサポートなどとても良い環境でした。部活は活動日が比較的少なめでどの部活も活発です。そのため実際に私は積極的に陸上部で大会に出場しつつも、勉強の両立ができたと感じています。私の大学受験は、京教 LA² で得たディスカッション能力などを発揮できるように学校推薦型選抜という方式で受験しました。試験科目に面接や志望理由書、グループディスカッションがありました。高校での先生方による面接練習や志望理由書の添削などのサポートがとても役立ちました。また、きれいな自習室や進路室にある赤本の利用など整った環境で勉強ができます。京教 LA² などの課外活動や文化祭・体育祭などの行事、柔軟な進路サポートなど、附属高校でしか得られない有意義な経験がとても魅力的でした。

2025年卒業生

附属高校での3年間を通じて、「自律的な学び」とは何かを学びました。そしてその学びの姿勢は、大学受験、さらには大学での学びにも活かされています。附属高校では、自由に使える時間が他の高校と比べて多くあります。自由時間をいかに活用して“自ら”学びを深めていくかが、この附属高校で求められているのだと気づきました。進路学習や日々の先生方のご指導も相まって、自然と、勉強の継続、勉強の質の向上、部活と勉強の両立など自分の勉強について考えるようになり、勉強習慣を確立していきました。早いうちに勉強全般を意識的・計画的に行えるようになったことは、受験勉強で重要な強みになりました。また LA² 活動は、実際の大学での学びを体感でき、私が本当に大学で学びたい学問を明らかにしてくれました。私はいろんなことに興味がありましたが、それゆえに志望学部を決めかねていたので、そのような場があったことは進路選択に大いに役立ちました。さらには LA² 活動を通して自然と、“知りたければ自分から学びに行く”という自主的な姿勢が身に付きました。このようにして築いた、“私による私のための私の勉強”は、まさに「自律的な学び」でした。附属高校で鍛えられた学びの力は、卒業後も確実に発揮される力です。皆さん、私達の学び舎で一生モノの「学びの力」を手に入れてみてください。

京教LA²

Kyokyo Liberal Arts Activity 京教リベラルアーツアクティビティ

本校はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業の指定を4期19年間にわたり受けており、探究型課外活動SSC(スーパーサイエンスクラブ)の研究開発に取り組んできました。SSH指定期間満了後の2021年からは、すべての生徒を対象にSSCのノウハウを継承・発展させた「京教リベラルアーツアクティビティ(京教LA²)」を展開しています。

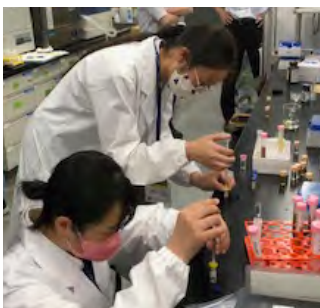
京教LA²では、生徒一人ひとりが本校の伝統である自主自律のもと、人文・社会・自然科学分野に深い関心と幅広い視点を持ち総合的な発想力や個性を発揮することで、知的な感性を磨く新たな課外活動を実施しています。

放課後や休日に、本校・大学・研究所・地域などでのリベラルアーツ(自由な学問)による知的探究は、新たな価値を創出するための原動力となり、これからの人生や社会を見通し変革を起こすことのできる人材の育成につながります。

自由な学問としての「リベラルアーツ」

選ぶのはあなた。

校内だけでなく大学・研究所などに出かけ、海外の研究者・高校生とも交流。



研究室訪問

京都教育大学などを訪ねて、講義を受けたり実験実習を行ったりしています。



哲学カフェ

「哲学カフェ」では、対話を楽しみながら、一つのテーマについて多種多様な意見や論点、語り方があることに気づき、立場や意見の異なる他者とのコミュニケーションや共同の探求のために必要な姿勢を学びます。



マナ部

「多様な学問分野」と「少ない負担で充実した活動」の提供を目的に活動に取り組んでいます。学年ごとの活動目的(1年、様々な学問分野に触れ、2年時の探究活動に対する意識を高め、2年、探究活動につながる知見を得、3年、進学意識を高める・進路選択の材料にする)を設定し、外部講師を招聘したり近くの専門機関へ出向いて活動します。



科学クラブ

身のまわりの自然現象について、自ら計画を立てて研究します。また研究発表会などにも参加し、研究活動に必要なスキルを高めます。



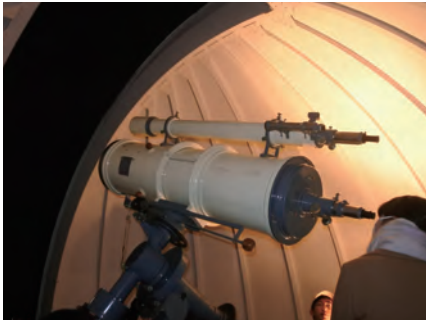
地理クラブ

地形図読図演習やフィールドワークを通して、地域を見る目を養いながら日本地理学会などにも参加しています。



京都の土から出る色

人類最古の染料といわれる藍を用いて染める藍染めを入口に、京都伏見育ちの藍で染物をし、生活の中の布製品について興味関心を深めます。



天体観測

月1回のペースで、夕方から講義を受けて、夜の9時頃まで学校の望遠鏡や双眼鏡を用いて天体観測をします。



日英サイエンスワークショップ

英国クリフトン財団主催の日英サイエンスワークショップに参加し、国内外の高校生と科学的テーマについて検討します。



0→1活動

日頃の生活の中で、経験したことのない事柄、やる機会がなかった事柄など、生徒が個人やグループで振り返り、「0」(ゼロ)だった事を、「1」(イチ)経験する事を目標としています。「災害時を想定して炊飯」「魚をさばく」などこれまで出来そうで出来なかった「項目」が沢山生徒から提出され活動しました。



人文・社会科学の世界ふしぎ発見！ ～大学生と学問の林を歩く～

人文・社会科学系の研究室を訪問したり、文学や歴史にゆかりのある地を大学教員や大学生と一緒に探訪します。



きものと帯結び

夏休みが近づいた季節に、夏用の着物の着付けを浴衣の帯結びにも使える半幅帯で挑戦ます。初めは慣れない手つきでしたが、自分で帯結びができるようになりました。

その他の活動(例)

- スポーツを科学する
- 文学・歴史クラブ
- 情報クラブ
- つなぐつながる…など

※ 2025年度実施内容



上野夏奈さん
2026年卒業・東京学芸大学 教育学部 初等教育専攻理科学科

私は京都教育大学附属高等学校での学びを通じ、多くの恩恵を受けてきました。中でも、リベラルアーツプログラム(LA²)への参加は、私の高校生活において最も心に残り、将来へとつながる貴重な経験でした。

LA²では「日英サイエンスワークショップ」や「Be a teacher」、マイクロスケール実験など、多彩なプログラムに挑戦しました。特に印象深いのは、ケンブリッジ大学での日英サイエンスワークショップです。自身にとって初めての海外で、最初は不安しかありませんでしたが、先生方の手厚い指導と仲間の支えにより、とても充実した時間を過ごすことができました。現地では大学教授による講義や実験を行い、その成果を英語で発表しました。また、文化の違いに驚かされることも多く、視野を広げる素晴らしい機会となりました。このプログラムを通じて得た何よりの財産は、様々な背景を持つ友人との出会いです。イギリス人のルームメー

トや他校の参加者と深く交流し、協力し合う中で築いた絆は一生の宝物であり、卒業した今でも連絡を取り合うかけがえのない存在です。

また、「Be a teacher」という活動もとても有意義でした。教師を志す生徒に向けて校長先生が直接講義をしてくださるこのプログラムでは、教育現場への理解や教育とは何かを深めることができました。進路相談にも親身に乘っていただき、教師という夢を追い続ける上で大きな自信となりました。

京都教育大学附属高等学校のLA²は、教科の枠を超え、専門的な学びと実践的な経験を積める最高の場です。ここで培った経験と人間関係を生かし、将来教師になっているんな視点から物事を教えられるようになりたいと思っています。



4

始業式
入学式
新入生オリエンテーション
新入生歓迎会
前期立会演説会

5

生徒総会
中間テスト
遠足

6

創立記念日
遠足
人権学習
第1回学校説明会
附属中学対象学校説明会

7

期末テスト
夏期進学補習
日英サイエンスワークショップ
三者面談

8

夏期進学補習
三者面談

9

学校祭（文化祭・体育祭）
第2回学校説明会
オープンスクール

10

後期立会演説会
中間テスト
面談週間
生徒総会
第3回学校説明会
附属中学対象
オープンスクール

11

人権学習
入試説明会
附属中学対象学校見学会
スポーツデー
研修旅行（2年・台湾）

12

1・2年期末テスト
3年学年末テスト
冬期進学補習

1

連絡進学入試
生徒会行事
共通テスト・二次対策特別授業

2

生徒会行事
一般中学入試
高大連携行事（京都教育大学）
二次対策補習・個別指導

3

卒業式
1・2年学年末テスト
生徒総会
春期進学補習





1限 8:30~9:20	SHR 13:05~13:20 (ショートホームルーム・清掃)
2限 9:30~10:20	5限 13:30~14:20
3限 10:30~11:20	6限 14:30~15:20
4限 11:30~12:20	7限 15:30~16:20
LUNCH TIME 12:20~13:05	AFTER SCHOOL 完全下校 18:30 (4月~10月) 18:00 (11月~3月)



生徒自治会

- 生徒の自主的な運営による活動
- 学校の環境改善への提案や取り組み
- 信頼関係で成り立つリーダーシップとフォローシップ
- クラブ予算など生徒自治会予算の決定
- 様々な行事の運営・企画
新入生歓迎会・生徒総会・立会演説会・文化祭・体育祭・スポーツデー・生徒会行事



伊部 拓杜くん
2026年度 生徒自治会執行委員長

本校の魅力の一つは、生徒の主体性が尊重されている点にあります。その象徴が、生徒会を中心とした学校行事の運営です。

文化祭や体育祭といった学校行事は、決められた形に沿って行うものではありません。執行委員長を中心に、企画の立案から予算の検討、運営方法に至るまで、生徒自身が一から考えます。「こんなことができたなら面白い」「もっとこうしたい」

——そんな思いが、行事の原点です。

もちろん、すべてが理想通りに進むわけではありません。先生方と何度も話し合いを重ね、現実的に実現できる形を探っていきます。ですがその過程こそが、本校ならではの価値だと感じています。アイデアを出し、対話し、形にしていく。その一步一步に、自分たちの手で学校をつくっている実感があります。

「やりたい」と声を上げれば、それを実現へと近づけられる環境があります。誰かの発想が、行事の新しい形を生み出すことも珍しくありません。

このように、本校の行事は「生徒の発案」と「対話による実現」の積み重ねによって成り立っています。自由に考え、提案することができる環境がある一方で、それを形にするためには責任と協働が求められます。

だからこそ本校では、一つひとつの行事が単なる行事にとどまらず、生徒自身の成長の機会となっています。自ら考え、周囲と協力しながら形にしていく経験は、学校生活をより豊かなものにしてくれます。

このような環境の中で、私たちは日々新たな挑戦を続けています。

体育系クラブ

テニス部

1回でも多く試合に勝てるように、日々練習しています。初心者の部員も多く、経験者の部員や顧問の先生からの助言を頼りに少しずつ上達しています。心身共に成長できる部活を目指して頑張っています。

ソフトテニス部

近畿大会出場を目標に、日々練習を行っています。平日3日と土日どちらか1日と週4日の限られた練習時間ですが、練習中は集中し技術の向上に向け頑張っています。練習試合や合宿遠征なども行い、男女楽しく活動しています。

男子バレーボール部

府大会出場に向けて練習しています。日々の基礎練習はもちろん、OBの方々に来て教えてくださったり、練習試合によるチーム力の底上げや、夏休みには合宿も行っています。

卓球部

学年や性別を問わず仲がとても良い部活です。また、経験者だけでなく高校から卓球を始めた人も楽しんで活動できる部でもあります。自分たちで工夫しながら大会に向けて日々それぞれの練習に励んでいます。

サッカー部

試合で勝つために、チーム全員が互いに高め合いながら、自分たちが目指すサッカーに対する共通の意識を持って日々練習に取り組んでいます。また、部員同士の仲がよく、互いに信頼できるような仲間を作ることができます。

女子バレーボール部

毎日の練習を大切にして、応援されるチームを目指して日々の練習に取り組んでいます。コートの中では先輩・後輩、初心者・経験者関係なく、互いにアドバイスをし合って高め合っており、心身ともに成長できる部活です。

男子バスケットボール部

一年に6つの大会があり、各大会で良い成績を取られるようにクラブ内で切磋琢磨しあい練習しています。バスケだけでなく、多くのことを学ぶことができ、とても充実している部活です。

水泳部

夏期に京都教育大学のプールを借りて練習を行い、冬期は高校で陸上トレーニングを行って活動しています。個々の実力はまちまちなので、個人のレベルに合った練習で各自の記録向上を目指します。※2026年度末廃部予定

剣道部

剣道といえば、きつい、暑苦しい、などの印象を持っている人が多いと思いますが、剣道にはたくさんの魅力があると思います。また剣道は、礼に始まり礼に終わるといわれ、礼儀を学ぶこともできます。

女子バスケットボール部

府大会出場を目指し、週4日と限られた時間ではありますが、お互いに高め合いながら練習しています。学年関係なく、とても仲がいいので初心者も経験者も楽しく活動できること間違いなしです。

陸上競技部

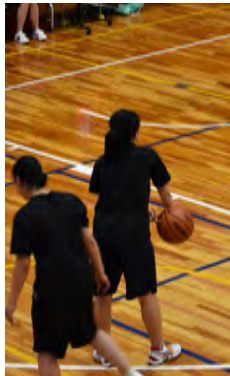
高校や大学のグラウンドで、それぞれの専門種目に分かれて自己ベストが出るように仲間と切磋琢磨しています。男女合同の活動でも仲の良い部活です。

野球部

監督・顧問の先生の指導の下、日々練習を重ねています。また、技術に加え教育の一環としての学生野球ということ意識して、活動をしています。

バドミントン部

男女合同で楽しく仲良く活動しています。バドミントン部は8割以上が初心者から始めているので、今までバドミントンをしたことのないような人でも、先輩が優しく指導してくれるので、気軽に始められます。



文化系クラブ・同好会

放送部

普段は昼休みの音楽放送や、朗読、アナウンスの発声基礎練習、動画編集など行っています。NHK 放送コンテストや高校放送フェスティバルなど、それぞれが自分の発表の場を目指し日々精進しています。

合唱部

合唱曲をはじめ、JPOPやアカペラにも取り組んでいます。定期演奏会や文化祭での発表、合唱祭やコンクールへの出場に向け、他校との合同練習会などにも参加しながら、練習に励んでいます。

電子工学部

ロボット製作、そのための電子回路の理解や設計、プログラミング、機械工作の技術向上に励んでいます。また、シミュレーションソフトや動画編集ソフトを用いた空間演出に取り組んでいます。

美術部

男女ともに各自の決めた課題である作品に取り組みます。クラブの中には兼部している人も多いですが、美術室は訪れると普段の忙しさを忘れて自己の美的センスを磨くことができます。

軽音楽同好会

年に数回のライブや文化祭に向けて、日々練習に励んでいます。部員は高校から楽器を始めた人がほとんどです。ライブの企画運営も自分達で行うので、演奏技術だけでなく、裏方作業も学べます。

茶道部

茶道部は3名の外部指導者の先生方に来ていただきお稽古に励んでいます。茶道は総合的な文化であることを意識しながら、実技だけでなく、茶花、道具、お菓子などお茶に関連する様々なことを学んでいます。

華道部

季節に合わせて色んなお花を生けて楽しみます。講師の先生に教えていただきます。兼部しやすく、運動部と兼部している部員も多くいます。

写真部

休日に全員で校外に写真を撮りに行き、各自で撮った写真を文化祭で展示を行っています。活動は部員の予定に合わせて活動するので、兼部がしやすい部活です。



2025年度 活動実績



【陸上部】

- 第78回京都府高等学校総合体育大会 1年男子走り高跳び 第3位
- 第58回京都府高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 1年男子 走高跳 第2位

【男子バレーボール部】

- 第44回京都市立高等学校バレーボール選手権大会 準優勝

【水泳部】

- 第78回京都府高等学校総合体育大会 男子50m自由形 第2位
- 第93回京都府高等学校選手権水泳競技大会 男子50m自由形 第3位

【華道部】

- Ikenobo 花の甲子園 2025 近畿地区大会 4位

【放送部】

- 第64回京都府高等学校放送コンテスト 兼 第72回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 京都大会 朗読部門 第1位 朗読部門 第4位

【茶道部】

- 第42回京都府高等学校総合文化祭 茶道部員 奨励賞

【その他】

- 第101回日本選手権水泳競技大会アーティスティックスイミング競技 チームテクニカルルーティン 優勝
- 第39回京都府高等学校総合体育大会ボクシング競技 ウェルター級 第1位 フライ級 第2位
- 第48回近畿高等学校ボクシング選手権大会 ウェルター級 第1位
- 令和7年度全国高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会 ウェルター級 ベスト16
- 全国選抜ボウリング大会 2025 京都大会 女子個人戦 第7位
- 令和7年度論文コンクール「わたしはこう考える」 京都新聞賞 他3名入選
- スペースロボットコンテスト 21 クラシック部門 京都大会 優勝関西大会 準優勝 プレゼン部門 優勝
- 第70回文部科学大臣杯 全国青年弁論大会 tvk 賞 学長賞 優良賞 日本弁論連盟会長賞

校内施設

緑豊かなキャンパス, 多様な活動をサポートする充実した教育施設



自習室



図書室 (書庫)



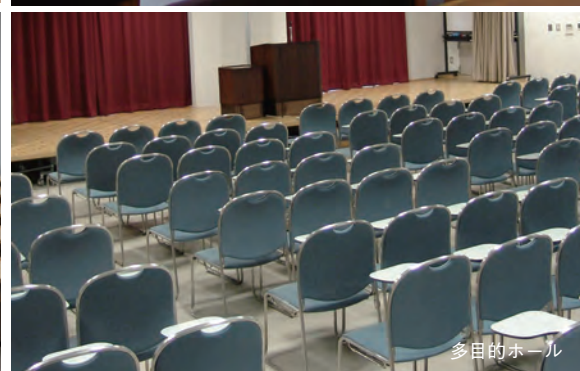
ホームルーム教室



図書室



化学実験室



多目的ホール



庭園



和室



展示ホール



トレーニングルーム



シャワールーム



テニスコートと体育館



天文台



メディアセンター



イラスト：
中村 潤さん
(美術部 2004年卒業)



茶室 (常香庵)



中庭



豊かな自然



生徒昇降口



グラウンド

進路指導計画

	月	1年	2年	3年
1 学期	4	朝の自主学习		
		スタディサポート		
	5 6 7	進路学習（1学期 2～3回）		進路ガイダンスI
		模擬試験（実力テスト）		平常進学補習（1～2学期）
				模擬試験
		進路・カリキュラム説明会		模擬試験
				進路ガイダンスII
夏 休み	8	夏期進学補習（5日間）		夏期進学補習（10日間）
				模擬試験
	夏期進学補習（5日間）			
	模擬試験（実力テスト）			
2 学期	9	進路学習（2学期 3～4回）		進路ガイダンスIII
				模擬試験
	10 11 12	カリキュラム説明会		模擬試験
				模擬試験
		模擬試験（実力テスト）		模擬試験
冬 休み	1	学部・学科説明会		模擬面接
		冬期進学補習		
3 学期	2	進路学習（3学期 2～3回）		進路ガイダンスV
				共通テスト・二次対策特別授業
	模擬試験（実力テスト）		大学入学共通テスト	
春 休み	3	高大連携行事	進路講演会	二次対策補習・個別指導
		春期進学補習		模擬面接
		国公立大入試		

大学名		2026年度入試		
		新卒	旧卒	計
国立大学	帯広畜産大学	1		1
	北海道大学	1	1	2
	東京海洋大学	1		1
	東京学芸大学	1		1
	新潟大学	1		1
	静岡大学		1	1
	愛知教育大学		1	1
	富山大学	2		2
	滋賀大学	2	1	3
	京都教育大学	2		2
	京都工芸繊維大学	2		2
	大阪教育大学	1		1
	大阪大学	1	1	2
	神戸大学	2		2
	兵庫教育大学	1		1
	奈良教育大学		1	1
	奈良女子大学	2		2
	広島大学	1		1
	徳島大学	1		1
	長崎大学	1		1
宮崎大学	1		1	
鹿児島大学	1	1	2	
国立大学計	25	7	32	

大学名		2026年度入試		
		新卒	旧卒	計
公立大学	滋賀県立大学	4		4
	京都市立芸術大学	1		1
	京都府立医科大学	1		1
	京都府立大学	2		2
	大阪公立大学	1		1
	芸術文化観光専門職大学	1		1
	公立大学計	10		10

大学名		2026年度入試		
		新卒	旧卒	計
医学部 医学科	大阪公立大学	1		1
	大阪医科薬科大学		1	1
	医学部医学科計	1	1	2

※医学部医学科の数字は国公立大学及び私立大学の数字に含まれています。

大学名		2026年度入試		
		新卒	旧卒	計
大学校	防衛医科大学校	1		1
	大学校計	1		1

大学名		2026年度入試		
		新卒	旧卒	計
私立大学	学習院大学	1		1
	慶應義塾大学	1		1
	早稲田大学	3		3
	東京理科大学	1		1
	立教大学		1	1
	京都医療科学大学	1		1
	京都橘大学	21		21
	京都光華大学	1		1
	京都産業大学	16		16
	京都女子大学	13		13
	京都先端科学大学	6		6
	京都美術工芸大学	1		1
	京都薬科大学	2		2
	嵯峨美術大学	2		2
	大谷大学	7		7
	同志社女子大学	13	2	15
	同志社大学	16	11	27
	立命館大学	27	13	40
	龍谷大学	26	23	49
	佛教大学	17	5	22
	関西医科大学	4		4
	関西大学	15		15
	近畿大学	55	9	64
	摂南大学	25		25
	大阪医科薬科大学	2	1	3
	大阪経済法科大学	5	3	8
	大阪工業大学	1	13	14
	大阪産業大学	1		1
	大阪歯科大学	3		3
	大和大学		8	8
	関西学院大学	10	6	16
	甲南大学	2		2
	神戸女学院大学	2		2
	神戸薬科大学	2	1	3
	武庫川女子大学	3		3
	兵庫医科大学	4		4
	帝塚山大学		12	12
	奈良産業大学	1		1
	岡山理科大学	1		1
	サイバー大学	1		1
私立大学計	312	96	408	

Q&A

受験生の皆さんから寄せられた
質問にお答えします。

1. 中学校の学習内容以外の出題がありますか？

ありません。

本校の入試問題は中学校の学習指導要領の範囲内で作成しています。中学校の授業をまじめにきちんと学習した人を適正に評価したいと考えています。なお、入試説明会では各教科の問題作成者による入試解説および対策についての説明を行う予定です。(日程につきましてはP.19の【入試カレンダー】を参照してください)

2. 附属高校での進路指導について教えてください。

P.16「進路指導計画」のようにそれぞれの学年で進路指導に関わるイベントを実施しています。1年生では高校での学習習慣を確立させ将来の職業観を育てること、2年生では志望校調査などを通じて目標を明確化すること、3年生では大学入試についての全般的な知識と最新の情報を得ることなどを目的として、担任による進路学習、教務部からの進路ガイダンスやカリキュラム説明会、外部講師による進路講演会を複数回実施しています。

3. 購買はありますか？

パンやおにぎり、弁当などの食品や、文房具などを販売しています。ただし、昼休みをみの営業となっています。

4. 図書室について教えてください。

蔵書は約5万8千冊で、新書・文庫本をはじめ、辞典・事典・辞書や参考書・赤本、洋書などが所蔵されていて、閲覧・貸し出しが可能です(雑誌など一部を除く)、座席は60席あり、図書閲覧や自学自習に利用することができます。なお、インターネット端末としてのパソコンが4台設置されており情報検索に利用することができます。

5. 自習室はありますか？

自習室や生徒個別学習室があります。図書室は朝の時間や、昼休み、放課後などの時間に自学自習のスペースとして開放されています。

また、地学教室(約80席)は朝の7時50分から8時20分まで利用することができ、自学自習をするなどの「朝の自主学习」を行うことができます。

6. クラブ活動について教えてください。

平日と土曜または日曜日の6日間のうち4日間を限度としてクラブ活動を行っています。原則として、土曜日・日曜日に連続してクラブ活動をする事は認めていません。ただし、公式戦や大会発表などの直前の場合は活動を認めています。

また、定期試験の1週間前から試験終了までは、クラブ活動は原則禁止です。クラブと勉強の両立をはかるように指導しています。

7. 校内のICT環境はどうなっていますか？

普通教室にパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、教員が授業で利用するだけでなく、パソコンを生徒が自由に利用することができます。

コンピュータ教室にはパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、授業の教材提示や1人1台でコンピュータの演習が行われています。コンピュータ教室は放課後に利用することもできます。インターネットは上記コンピュータの全てで利用することができます。

生徒用iPadやコンピュータは、校内のWi-Fi環境で使用できます。(2025年度入学生より1人1台端末導入)

8. 補習について教えてください。

P.16「進路指導計画」のように長期休暇中と平常の補習があります。長期休暇中の補習には基礎補習と進学補習があり、基礎補習は、1年生の夏休みと冬休みに英語、国語、数学について行っています。また進学補習は、1年生の夏休みから英語、国語、数学について行っています。さらに3年生では理科・社会・情報も含めて行っています。平常の補習は、P.4「時間割例」のように3年生の7時間目に、共通テスト対策や二次対策などの進学補習を行っています。その他、教科によっては時期を限定して特定の単元について補習を行ったり、生徒の要望に応じてその他の時間帯に行ったりすることもあります。また個別指導による受験対策も充実しています。

入試カレンダー

- 6月13日(土)** 午前：附属中学生対象学校説明会
午後：一般中学生対象第1回学校説明会
- 9月26日(土)** 午前：一般中学生対象第2回学校説明会・オープンスクール
- 10月24日(土)** 午前：附属中学生対象オープンスクール
午後：一般中学生対象第3回学校説明会
- 11月14日(土)** 午前：一般中学生対象入試説明会
午後：附属中学生対象学校見学会
- 1月** 連絡進学入試(附属中学校対象)
- 2月** 一般中学入試(一般中学校対象)

本校の入試について

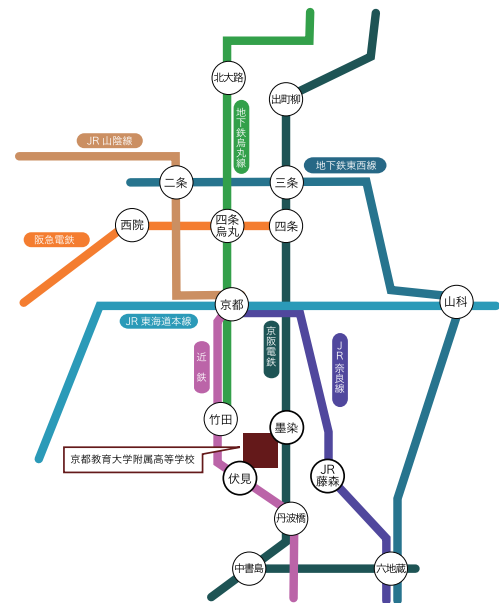
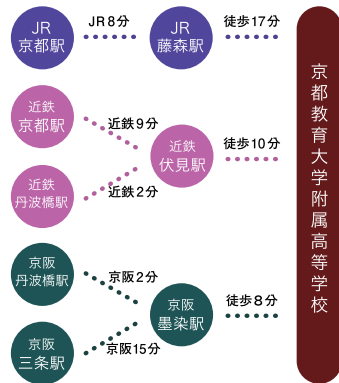
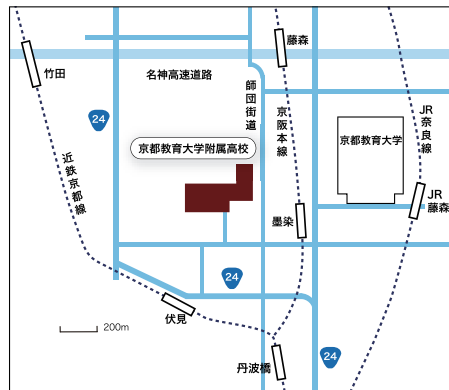
【一般中学入試選考方法】

学力検査と報告書を総合して選考します。
検査科目：国語・社会・数学・理科・英語
(募集要項は、9月頃発表します)

【説明会について】

- 一般中学校の中学生・保護者の方を対象としていますが、先生の参加も可能です。
- 各回とも個別相談等の時間を設けています。

ACCESS



MEMO



Senior High School
Attached to
Kyoto University of Education

京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111 tel.075-641-9195 fax.075-641-3871
<https://koukou.kyokyo-u.ac.jp/> E-mail:kfkou1@kyokyo-u.ac.jp